

特定非営利活動法人から食べる幸せを守る会

平成 28 年度年次報告書

平成 28 年度 事業 報告 書

法人の名称 特定非営利活動法人 口から食べる幸せを守る会

1 事業の成果

広く一般市民に対して、口から食べることの重要性についての普及・啓発に関する事業は 1 回の大会開催や学会への参加をし、全国各地の医療・福祉関係者、一般市民等に普及・啓蒙を行った。

平成 28 年度会員数は 4 月 30 日現在、個人会員 264 名（継続 145 名・新規 119 名）昨年度は（継続 159 名・新規 104 名）、団体会員 8 団体、賛助会員 1 団体となった。（賛助会員の継続が減った）

口から食べることが困難な方に対する支援に関する事業は、事務所において電話・メール等での相談、症例によっては対応可能な医療機関、医療従事者を紹介しその後の支援へと繋げていった。

（平成 28 年度の相談メールは約 60 件だった）

口から食べることが困難な方への支援に携わる医療従事者等に対する知識・技術の向上のための支援に関する事業は、計 20 回の実技セミナーを開催し、口から食べるのが困難な方が口から食べられるようになること、食べ続けられるようになることを包括的に支援するために、支援者のスキルアップをするための実技講習会を開催した。総参加者は延べ 1200 名になった。

しかし、実際の臨床の場で対応できる人材は未だに不足しており、当法人で実技認定制度を行うことで、各地域での実技セミナー開催が可能となり、経口摂取継続に必要なケア技術や指導力の向上が図れると考えた。加えて、各職種からの専門的な知識・技術を共有でき、口から食べ続けたいと願う当事者や家族へ実践的 サポートができる人材の拡充になる。この認定制度による実技認定者は 57 名になった。口から食べることの重要性についての普及・啓発を行う個人・団体・企業等との協力・支援に関する事業は、会員間での情報交換の場の提供、連携の補助を行った。これらの事業により全国各地での“口から食べること”を普及させるための事業を推進した。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 口から食べることの重要性についての普及・啓発に関する事業

- ・内 容 口から食べることの重要性及び正しい理解を深めることを目的とした講演会企画・開催する。
- ・日 時、場 所
2016 年 7 月 2 日、第 4 回全国大会 横浜市教育会館
- ・従事者人員 60 名
- ・受益対象者 医療・福祉関係者、一般市民 350 名

② 口から食べるのが困難な方に対する支援に関する事業

- ・内 容 口から食べるのが困難な方及びその家族を対象とした、治療・介護・保険制度等について、電話・メール・面談等による相談の受付及び情報の提供
- ・日 時 通年
- ・場 所 法人事務所
- ・従業者 3 名
- ・対象者 口から食べるのが困難な方及びその家族 相談数約 60 件

③ 口から食べるのが困難な方への支援に携わる医療従事者等に対する知識・技術の向上のための支援に関する事業

- ・内 容 医療従事者等に対する口から食べることが困難な方への支援についての知識・技術の向上を目的とした研修会・講習会の企画・開催
- ・日 時 下記一覧参照
- ・場 所 下記一覧参照
- ・従事者 セミナー毎に 10 名～20 名
- ・対象者 医療・福祉関係者等 約 700 名（20 回開催）
《実技認定者の技術向上をはかるブラッシュアップ研修含む》

平成28年度実技セミナー一覧		
2016年5月7日	第29回北海道実技セミナー	函館市民会館
2016年5月21日	第30回宮城実技セミナー	永仁会病院
2016年7月3日	第2回ブラッシュアップ研修	ラックヘルスケア株式会社東京オフィス
2016年7月23日	第31回宮崎実技セミナー	宮崎県立看護大学
2016年8月7日	第32回秋田実技セミナー	特別養護老人ホーム 花ごよみ
2016年8月20日	第33回兵庫実技セミナー	神戸医師会看護専門学校
2016年8月28日	第34回東京実技セミナー	ラックヘルスケア株式会社東京オフィス
2016年9月18日	第35回山梨実技セミナー	塩山市民病院
2016年9月22日	第36回新潟実技セミナー	新潟医療福祉大学
2016年10月8日	第37回宮城実技セミナー	宮城県立循環器・呼吸器病センター
2016年10月9日	第38回東京実技セミナー	ラックヘルスケア株式会社東京オフィス
2016年11月3日	第39回東京実技セミナー	ラックヘルスケア株式会社東京オフィス
2016年11月5日	第40回熊本実技セミナー	桜十字病院
2016年11月12日	第41回兵庫実技セミナー	西宮協立脳神経外科病院
2016年11月27日	第42回青森実技セミナー	はちのへファミリークリニック
2016年12月24日	第43回秋田実技セミナー	秋田日赤看護大学
2017年1月15日	第44回東京実技セミナー	ラックヘルスケア株式会社東京オフィス
2017年3月5日	第45回神奈川実技セミナー	国際医療福祉大学小田原保健医療学部
2017年4月22日	第46回宮城実技セミナー	気仙沼市立病院
2017年4月29日	第47回北海道実技セミナー	五稜郭病院

- ④ 口から食べることの重要性についての普及・啓発を行う個人・団体・企業等との協力・支援に関する事業
- ・内 容 口から食べることの重要性についての普及・啓発を行う個人・団体・企業等との情報の共有及び情報交換を目的とした連絡会の設置・運営
 - ・日 時 1) 2016年7月2日 第4回全国大会 企業展示
2) 実技セミナー
 - ・場 所 1) 横浜市教育会館
2) それぞれの開催場所
 - ・従業者 1) 40名 2) 実技セミナー毎に 10～20人
 - ・対象者 医療・福祉に関連する関係者や一般企業

(2) その他の事業

- ① 口から食べることを補助するための物品の販売に関する事業
・実施しなかった

平成 29 年 度 事 業 計 画 書

法人の名称 特定非営利活動法人口から食べる幸せを守る会

1 事業活動方針

広く一般市民に対して、口から食べることの重要性についての普及・啓発に関する事業、口から食べることが困難な方に対する支援に関する事業、口から食べることが困難な方への支援に携わる医療従事者等に対する知識・技術の向上のための支援に関する事業、口から食べることの重要性についての普及・啓発を行う個人・団体・企業等との協力・支援に関する事業を行うことにより、地域の保健、医療の増進及び社会教育の推進を図り、もって広く公益に寄与するために下記事業を継続、推進する。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 口から食べることの重要性についての普及・啓発に関する事業

- ・内 容 口から食べることの重要性及び正しい理解を深めることを目的とした講演会を企画・開催する。
- ・日 時 2017年7月1日
- ・場 所 横浜市教育会館
- ・従事者人員 70名
- ・受益対象者 医療・福祉関係者、一般市民 350名
- ・予 算 2,000,000円

② 口から食べることが困難な方に対する支援に関する事業

- ・内 容 口から食べることが困難な方及びその家族を対象とした、治療・介護・保険制度等について、電話・メール・面談等による相談の受付及び情報の提供
- ・日 時 通年
- ・場 所 法人事務所
- ・従事者人員 3名
- ・受益対象者 口から食べることが困難な方及びその家族 15名/月
- ・予 算 100,000円

③ 口から食べることが困難な方への支援に携わる医療従事者等に対する知識・技術の向上のための支援に関する事業

- ・内 容 1) 医療従事者等に対する口から食べることが困難な方への支援についての知識・技術の向上を目的とした研修会・講習会の企画・開催
2) 実技認定制度に基づいた実技認定士の認定

回数	開催日	募集	開催地域	コース	募集人数
48回	5月28日(日)	一般募集	東京	基礎&スキルアップ	終了
49回	6月10・11(土日)	一般募集	東京	アドバンスコース	終了
50回	7月16日(日)	地域限定	沖縄市	基礎&スキルアップ	募集終了
51回	8月6日(日)	一般募集	東京	K T B Cの理解と展開	30
52回	8月20日(日)	地域優先・一般募集	宮崎市	基礎&スキルアップ	50
53回	9月3日(日)	地域限定	新潟県上越市	基礎&スキルアップ	30
54回	9月23日(土)	地域優先・一般募集	秋田	基礎&スキルアップ	30
55回	10月7・8(土日)	一般募集	東京	アドバンスコース	20
56回	11月12日(日)	地域限定	宮城県栗原市	基礎&スキルアップ	39
57回	11月19日(日)	地域優先・一般募集	大分市	基礎&スキルアップ	60
58回	12月2日(土)	一般募集	神戸市	基礎&スキルアップ	40
59回	2018年1月14日(日)	一般募集	東京	基礎&スキルアップ	30
60回	1月27日(土)	地域優先・一般募集	愛知県豊橋市	基礎&スキルアップ	40
61回	3月3日(土)	地域優先・一般募集	熊本市	基礎&スキルアップ	70

- ・日 時 年 15回予定(内2回は既に終了)
7月1日(土) プレセミナーとしてハンズオンセミナーを開催(40名)
7月2日(日) 第3回ブラッシュアップ研修を開催(実技認定者のみ)
- ・場 所 日本国内の公共施設
- ・従事者人員 各セミナー約20名
- ・受益対象者 医療・福祉関係者等 15~50名/回
- ・予 算 4,500,000円(30万×15回)

④ 口から食べることの重要性についての普及・啓発を行う個人・団体・企業等と協力・支援に関する事業

- ・内 容 口から食べることの重要性についての普及・啓発を行う個人・団体・企業等との情報の共有及び情報交換を目的とした連絡会の設置・運営
- ・日 時 通年
- ・場 所 法人事務所
- ・従事者人員 2名
- ・受益対象者 口から食べることの重要性についての普及・啓発を行う個人・団体・企業等
- ・予 算 200,000円

(2) その他の事業

① 口から食べることを補助するための物品の販売に関する事業

- ・実施する予定はない

活動計算書

平成28年5月1日から平成29年4月30日まで

法人の名称 特定非営利活動法人 口から食べる幸せを守る会

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
入会受取会費	602,000	
年間受取会費	3,568,000	4,170,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	10,000	10,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	0	0
4. 事業収益		
口から食べることの重要性についての普及・啓発に関する事業収益	2,534,000	
口から食べるのが困難な方に対する支援に関する事業収益	0	
口から食べるのが困難な方への支援に携わる医療従事者等に対する知識・技術の向上のための支援に関する事業収益	2,311,000	
口から食べることの重要性についての普及・啓発を行う個人・団体・企業等との協力・支援に関する事業収益	800,000	
口から食べることを補助するための物品の販売に関する事業収益	0	5,645,000
5. その他収益		
受取利息		
雑収益	59	59
経常収益計		9,825,059
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	970,455	
通信運搬費	6,311	
消耗品費	253,677	
印刷製本費	107,092	
賃借料支出	490,156	
諸謝金	1,429,685	
雑支出	757,327	
その他経費計	4,014,703	
事業費計		4,014,703
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	1,985,200	
法定福利費	277,285	
人件費計	2,262,485	
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費	109,964	
通信運搬費	138,119	
消耗品費	295,948	
印刷製本費	57,710	
租税公課	8	
支払寄付金	807,219	
雑支出	801,717	
その他経費計	2,210,685	
管理費計		4,473,170
経常費用計		8,487,873
当期経常増減額		1,337,186
税引前当期正味財産増減額		1,337,186
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		1,337,186
前期繰越正味財産額		3,425,915
次期繰越正味財産額		4,763,101

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 借入金が増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	0	0	0	0
役員借入金	412,498	0	0	412,498
合計	412,498	0	0	412,498

3. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及びその近親者との取引
(活動計算書)		
給料手当	1,985,200	1,985,200
活動計算書計	1,985,200	1,985,200
(貸借対照表)		
役員借入金	412,498	412,498
貸借対照表計	412,498	412,498

貸 借 対 照 表

(特定非営利活動に係る事業会計)

平成 29年 4月 30日現在

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 口から食べる幸せを守る会		
科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,582,204		
前払金	412,295		
貯蔵品	2,000		
流動資産合計		5,996,499	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			5,996,499
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	193,176		
前受金	546,000		
預り金	81,724		
流動負債合計		820,900	
2 固定負債			
長期借入金	412,498		
固定負債合計		412,498	
負債合計			1,233,398
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			3,425,915
当期正味財産増減額			1,337,186
正味財産			4,763,101
負債及び正味財産合計			5,996,499

財 産 目 録

(特定非営利活動に係る事業会計)

平成 29年 4月 30日現在

特定非営利活動法人の名称		特定非営利活動法人 口から食べる幸せを守る会	
科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	100,234		
みずほ銀行普通預金	5,481,970		
前払金			
第5回大会	412,295		
貯蔵品			
クオカード	2,000		
流動資産合計		5,996,499	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			5,996,499
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
第46回気仙沼実技セミナー	34,350		
第47回北海道実技セミナー	94,928		
社会保険料	63,898		
前受金			
第5回大会	47,000		
第48回東京実技セミナー	499,000		
預り金			
源泉所得税預り金	60,641		
社会保険料預り金	21,083		
流動負債合計		820,900	
2 固定負債			
長期借入金			
役員借入金	412,498		
固定負債合計		412,498	
負債合計			1,233,398
正味財産			4,763,101

監事監査報告書

特定非営利活動法人 口から食べる幸せを守る会
理事長 小山 珠美 殿

私は、特定非営利活動法人口から食べる幸せを守る会の第4期、平成28会計年度（平成28年5月1日から平成29年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び活動計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、活動及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

平成29年 6月21日

特定非営利活動法人 口から食べる幸せを守る会

監事 田口 哲

